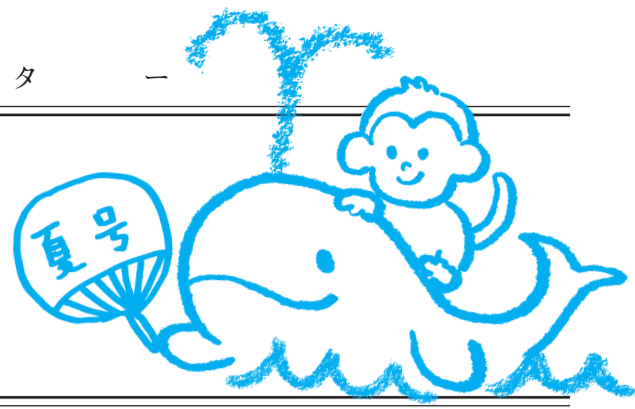


SALC通信

2010
JUL
volume 9



S e l f - A c c e s s L e a r n i n g C e n t e r

【語彙力について】

By Kaori Wada based on Vocabulary Strategies from the English Language Center at the Hong Kong Polytechnic University

私たちは、日常生活の中でさまざまな英語に触れる機会が多々あります。その中でも一番大事なことは、一つ一つの語彙の意味や綴りだけにとらわれず、また何語記憶したかということだけにとらわれず、全体的な内容が理解できているかということが大切なポイントです。例えば、

- 辞書にでてくるような単語の意味だけを記憶していても、肝心な内容が理解できない
- 単語にはいろいろな意味や用途があり、ただ暗記しただけでは自然な英語として身につけていない。(さまざまな文化的な背景のイメージの有無で内容の理解力が違う)
- たとえわからない語彙が文中に出てきても、不安にならずに文脈で内容を理解する

ここで必要なのは、計画を立てることです。自分の苦手な分野を知り、個々の語彙ノートや手帳などがある場合、ただ暗記をするだけではなく、的を絞って計画を立てて、まずは単語を吸収することから始めましょう。それを自分のものにできるかどうかは、普段の生活の中や講義内で使用する頻度を増やしていくという意識をもつことで変わってきます。それが長期記憶へとつながっていくので、自分の得手/不得手を認識することが最初のステップになるでしょう。

【語彙力を向上するには】

新しい英語の語彙を習得するには様々な方法があります。例えば、トピック別(動物、スポーツ、医療など)や状況別(会議や買い物、面接の場面など)、文法のポイント(語彙の形式、接続語、熟語など)ごとに学習していきます。漠然と語彙だけを暗記するのではなく、語彙力アップの目的や方法を明確にして始めてみましょう。その中でも重要なポイントの一つは、文脈の中で意味を理解しつつ語彙を習得していくことです。

【語彙力アップに役立つ学習方法】

1. **自分が習得したい語彙が使われている参考書や問題集を選ぶことです。** 大事なことは、その焦点を当てている単語をどこかに記録しておくことです。そして、後日その語彙を使ってみることです。
2. **自分が読みたい本を選ぶことです。** 読み進めている中ででてる自分の興味のある新しい語彙をメモしておき、まずはその語彙の意味を推測してみます。その後、辞書などで意味を調べてみて、自分の推測が当たっていたかどうか確認していきます。
3. **自分の興味のある新聞の記事を探してみてください。** 次にそれを2枚コピーします。一つは新しい語彙をチェックし内容を理解するために使用してください。もう一つのコピーは、自分でチェックした新しい語彙を蛍光ペンなどでハイライトしておき、別のファイルに入れて次の日、そして次の月にまた読み直してください。どのくらい自分がその語彙を習得したかがわかると思います。また、習得した語彙、まだもう少し、普段から使っているかどうかなど蛍光ペンの色を分け、明確にしていくのも効果があります。1週間くらい時間をあけて同じ記事を読みなおしてみてください。それを続けていき、すべての語彙の色が変わるまでやり続けてください。
4. **定期的(日毎、週毎、月毎)に、例えば自分の記憶したい5つの新しい語彙を選びます。** それを生活の中でとにかく使用する機会を見つけ、声に出して誰かに言ってみたり、書き出してみたりしてみてください。



Listening tips: Linguistic by Joe Siegel



Like most Japanese students, you studied English in junior high and high school. Your English studies probably included the basics: writing, reading, speaking, listening, and grammar. That means you have studied English for at least 6 years and you know a lot about it. What you learned during that time can help you with listening. You have knowledge of sounds, grammar and parts of speech (like nouns, verbs, and adjectives). High level English listeners do this kind of thing, and you already do it in your native language. Now you need to use what you know about English to help you become a better English listener! Here are some suggestions:

1. **Use grammar and sentence structure to predict:** 文法や構文の知識を使って、次に来る語や内容を予測しましょう。
You know lots of basic, common expressions in English. Use that knowledge to help you guess what is coming next. "I'm going to _____". What kind of word comes next? Well, "going to + (verb)" is something you probably learned in high school. When you hear "going to", you can guess the next word will be a verb. Same with "Do you want to _____?" Here's another: "I'm from _____" and you know the missing word has to be a place.
2. **Listen for chunks:** 個々の単語ではなく、チャンク(フレーズや意味のまとまり)で理解しましょう。
Instead of listening for individual words, try to focus on common phrases. Many of these everyday phrases have a meaning that is different from each individual word they contain. Get used to listening for units of meaning, not individual words. Some examples are: surf the net, brush my teeth, do my homework. You already know a lot of common expressions, so listen out for them. Don't focus on single words.
3. **Use markers and signals:** 論理関係を表す表現や目印になる語を使って、文章の流れを理解しましょう。
Speakers use markers and signals to help you understand the organization and order of their speech. You hear signals like "Today, I'd like to talk about three environmental problems." So how many different topics do you expect to hear about? In this case, make sure to listen for and identify all three. Usual markers are phrases like "First of all", "Besides that", and "The last thing". These help listeners understand when one idea is finished and a new one is beginning.
4. **Group words and ideas:** 単語やアイデアをグループ化しましょう。
When you are listening, you can create groups of words in your mind. Groups can be based on categories (like names of people or items of furniture) or parts of speech (nouns or adverbs, for example). The most important grouping, however, is between relevant and non-relevant information. You want to listen for the important information. Don't waste effort trying to remember things that aren't important.
5. **Pay attention to intonation and tone:** イントネーションやトーンに注意しましょう。
We've all heard excited friends and angry parents. You know how feelings and emotions can affect the way someone's voice sounds. This knowledge should help you make some guesses about the topics a speaker is discussing. If a speaker uses a serious or upset tone, they are likely not telling a joke or talking about a cool movie they saw.

These are all aspects of language that you use when listening in your native language. You can use them with English listening as well. And for Japanese students, you already have at least 6 years of experience with English. Use that experience to help you with listening!

Try out this website for more listening advice and practice: <http://www.english-listening-world.com/>

私の勉強法



「生活を英語にする」私の最も点数があがった時は長期休みの2ヶ月間を利用して、毎日英語の生活を送ったときです。私は集中して何時間も勉強することが苦手なので、一日をゆっくり英語で過ごすようにしました。30分や1時間をテキストで勉強し、疲れたら英語の音楽を聞いたり雑誌を読む、それを繰り返しながら過ごしていました。テキストはリーディング・リスニング・文法・語彙のテキストを1冊ずつで、全部で4冊をずっと使っていました。いくらか友達や雑誌でよいと紹介されたテキストがあっても、自分が信じたテキストを使いまくることが一番大切だと思います。1日をゆっくり英語で過ごすといっても、テキストはしっかり何度も目を通さなければならぬので、付箋を利用してテキストを10日分などに区切り、1日のノルマは必ず達成するようにしていました。予定があって勉強できない日は事前にその日のノルマは早めに終わらせてたり、減らしたりしていました。

イマージョンプログラムで全ての英語の基となるのは、文法であると感じる。そのあと、林功先生の文法の本(文法完全攻略)の問題を覚えるほどやった。これだけやった!というのを他の人にも証明できるように、ノートやルーブリーフはすべて残した。それがその後のモチベーションにつながった。同時に授業でTOEFL講座があったので履修した。その際に課されたTS-Onlineというウェブソフトをやりこんだ。文法の勉強の成果として、TOEFLの点数は500以下には絶対行かないようになった。そのほかにも、好きなアメリカのドラマをレンタルビデオ店で借りて、Scriptを覚えて発音を練習したりもした。音声だけをボイスレコーダーでデータ化し、繰り返しi-podで聞いた。その他たくさん、とにかく「英語勉強術」みたいな本を読み、実践に移してみる。自分にあう勉強方法は、自分で見つけるしかないから。

私が勤める英語学習は一つにつきます。それは音読です。学習教材はどんなものでも構いません。しかし、比較的簡単なものの方がいいと感じます。私自身に関して言えば、高校時に使っていた英語の教科書を実家から持参して、ひたすら音読をくりかえしてました。この学習によってリスニング、スピーキングまたリーディングに関しても英語の語順で理解ということが少しですが、できるようになりました。

ひたすらシャドウイングしました。正直私は勉強するのが好きじゃありませんでした。だからいつも、リスニングばかりしていました。そしてテスト前には、過去問を解きまわりました。

Friday Night Trio ポッドキャスト

Dear Students,
In the last podcast, you heard about what teachers expect from good students. In this month's "Friday Night Trio" podcast (<http://fnt.posterous.com>), we will turn around and ask students what they expect from good teachers. What qualities do teachers need to match your learning needs? Is it more important to be strict or kind? Is there a teacher from your past that left a lasting impression on you? Listen to these answers and many more as we interview students all over campus. Be sure to add your own comments on the website <http://fnt.posterous.com> in order to continue the discussion online! We are waiting to hear from you.
Remember, if you like the topic, use it in a discussion during SALC Talk Time.
You'll be hearing from us again soon!
-FNT

2011 秋派遣 海外交換留学募集選考日程 (予定)	
2010年10月6日(水)	募集ガイダンス
10月下旬~11月中旬	申請期間
12月初旬	面接
12月中旬	内定者発表
12月中旬	内定者ガイダンス



SALC日本語 TA募集

- ・ 国際学生の日本語学習をサポートしたい学生
- ・ 日本語・日本の文化や習慣についての知識(常識)がある人
- ・ 週2回以上できる人(開室は月火木金の2~6限・日本語TAは4・6限の予定)
- ・ 自己紹介書を提出してください。(志望動機・TAになったらどんなことができるか)(TA経験者はそれについても書いてください)
- ・ 語学または専門の先生の推薦書があると、なお可。

希望者は、7月中に自己紹介書(推薦書)を添付のうえ、以下のアドレスにメールで応募してください。(メールの件名は「SALC TA 応募」とすること)
8月初旬に面接をして決定します。
言語教育センター上級講師 SALC コーディネーター 片山智子
(B II 棟 1 階言語教員控室 内線 4669・メールアドレス tomco324@apu.ac.jp)